

高校歴史総合プリント（過去問類似）

グローバル化と私たち No.3

名前

得点

/9

問1 第二次世界大戦で敗北した日本において、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）の最高司令官として、非軍事化や民主化などの占領政策を指揮し、のちに朝鮮戦争の指導方針をめぐってトルーマン大統領と対立し解任されたアメリカの軍人は誰か。

（2025年 全国公立入試 類似）

1. マッカーサー 2. ドッジ 3. リッジウェイ 4. シャウブ

問2 1950年代末から中華人民共和国で実施された、急速な工業化と農業の集団化を目指した政策で、無理な増産計画や自然災害が重なったことで深刻な飢饉を招き、一時的に死亡率の急上昇をもたらすなど、同国の人口動態に甚大な影響を及ぼした経済政策は何か。 （2020年 全国公立入試 類似）

1. 大躍進政策 2. 土地改革法 3. 西部大開発 4. 文化大革命

問3 2001年の同時多発テロ事件後、アメリカのブッシュ（子）政権は大量破壊兵器の保有疑惑などを主張し、2003年に中東の国イラクへの軍事介入に踏み切った。この軍事行動によって打倒された、バアス党の指導者が率いていた独裁政権を何というか。 （2018年 全国公立入試 類似）

1. カダフィ政権 2. フセイン政権 3. タリバン政権 4. ムバラク政権

問4 冷戦期の東欧における動揺に関して述べた次の文の空欄 [] に入る歴史的出来事として最も適当なものを、後の選択肢から選べ。1960年代後半、チェコスロヴァキアでは『人間の顔をした社会主義』をスローガンに、検閲の廃止や複数政党制の導入といった民主化の動きが高まった。しかし、東側陣営の結束の乱れを警戒したソ連は、ワルシャワ条約機構軍を投入して軍事介入を行い、[] と称されたこの運動を強制的に終息させた。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. 東ベルリン暴動 2. ポズナニ事件 3. ハンガリー事件 4. ブラハの春

問5 戦後の日本では、平和を願う市民運動と音楽が深く結びつきました。1954年のビキニ環礁での水爆実験による第五福竜丸の被災を契機に署名運動が急速に広まり、翌1955年に広島で初めて開催され、平和を願う合唱運動などとも連動した国際的な集会の名称を答えなさい。 （2019年 全国公立入試 類似）

1. 原水爆禁止世界大会 2. 原水爆禁止署名運動 3. 原水爆禁止日本国民会議 4. 原水爆禁止日本協議会

問6 1950年代の冷戦期、ソ連でのスターリン批判を契機として東欧諸国では民主化やソ連の支配からの脱却を求める動きが活発化した。このうち、1956年にブダペストを中心に発生し、ソ連軍の軍事介入によって流血の惨事となり鎮圧された、一党独裁やソ連の抑圧に対する大規模な民衆の蜂起を何というか。 （2012年 全国公立入試 類似）

1. ルーマニア革命 2. ポーランド暴動 3. ポーランド事件 4. ハンガリー事件

問7 第二次世界大戦後、朝鮮戦争への中国の介入に伴うアメリカの対中貿易停止措置により、従来の中継貿易が途絶えた。しかし、中国本土などからの大量の労働力の流入を背景に、繊維やプラスチックなどの労働集約型製造業を発展させて経済成長を遂げた、イギリスの植民地であったアジアの地域はどこか。 （2026年 全国公立入試 類似）

1. 台湾 2. 香港 3. 韓国 4. 中国

問8 冷戦終結期中東和平プロセスにおいて、1993年にイスラエル首相ラビンとパレスチナ解放機構（PLO）議長アラファトの間で調印され、ヨルダン川西岸とガザ地区における先行自治を認めた合意は何か。 （2009年 全国公立入試 類似）

1. キャンプデービッド合意 2. 中東和平ロードマップ 3. パレスチナ暫定自治協定 4. エジプト・イスラエル平和条約

問9 1910年にイギリスの自治領として成立したのち、国内の人種隔離政策に対する国際的批判が高まる中で、1961年にイギリス連邦を離脱して新たな国名へと移行したアフリカ南部の国はどこか。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 南アフリカ共和国 2. 赤道ギニア共和国 3. 南スーダン共和国 4. 中央アフリカ共和国

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 1 マッカーサー	連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）の最高司令官として、日本の非軍事化・民主化を推し進めた人物である。女性参政権の付与、労働組合の結成促進、教育の自由主義化、秘密警察などの廃止、経済の民主化（財閥解体や農地改革など）の「五大改革」を指令した。のちに朝鮮戦争が勃発すると国連軍総司令官を兼任したが、中国軍への攻撃などをめぐってトルーマン大統領と対立し、1951年に解任された。
問2	答え 1 大躍進政策	ソ連の支援による第1次五カ年計画の終了後、毛沢東の指導のもとで急速な増産を目指して開始された。人民公社の設立による農業の集団化や、裏庭での製鉄（土法炉）による工業化が推進されたが、技術的混乱や虚偽の報告、さらに自然災害が重なったことで深刻な食糧不足が発生した。これにより、1960年前後には数千万規模とも言われる餓死者を出し、死亡率が一時的に急上昇する大惨事となった。この失敗により毛沢東は国家主席を辞任し、劉少奇らによる調整政策へと移行することになった。
問3	答え 2 フセイン政権	2001年の同時多発テロ後、アメリカはアフガニスタンのタリバーン政権を打倒した。続いて2003年、大量破壊兵器の保持を理由にイラクへの攻撃（イラク戦争）を開始し、サッダーム＝フセイン率いる独裁政権を崩壊させた。しかし、大量破壊兵器は発見されず、戦後の治安悪化や宗派対立が深刻化することとなった。
問4	答え 4 プラハの春	1968年にチェコスロヴァキアで展開された民主化運動は「プラハの春」と呼ばれる。ドブチェク第一書記のもとで進められたこの改革は、社会主義体制の動揺を恐れたソ連や他の東欧諸国による軍事介入（ワルシャワ条約機構軍の侵攻）によって圧殺された。ソ連はこの介入を正当化するため、社会主義陣営全体の利益のためには一国の主権は制限されるという「制限主権論（ブレジネフ・ドクトリン）」を提唱した。
問5	答え 1 原水爆禁止世界大会	1954年のビキニ水爆被災事件をきっかけに、杉並区の主婦らによる署名運動から始まった原水爆禁止運動は全国的な国民運動へと発展しました。翌1955年には広島で第1回大会が開催され、この運動は「うたごえ運動」などの音楽活動とも結びつき、平和を願う合唱が盛んに歌われました。
問6	答え 4 ハンガリー事件	1956年、ソ連のフルシチョフによるスターリン批判をきっかけに、東欧の社会主義国では自由化や民主化を求める運動が高まった。同年に発生したこの民衆蜂起では、ナジ・イムレ首相のもとで複数政党制の導入やワルシャワ条約機構からの脱退が宣言されたが、ソ連軍の武力介入によって鎮圧された。なお、インドとパキスタンの核実験は1998年、中華人民共和国の国連代表権獲得は1971年、キューバへのミサイル配備（キューバ危機）は1962年の出来事であり、いずれも1950年代の出来事ではない。
問7	答え 2 香港	1950年代、朝鮮戦争への中国の介入を契機とするアメリカの対中貿易停止により、中継貿易港としての機能が麻痺した香港では、中国内戦などの混乱から逃れてきた大量の労働力を活用し、繊維やプラスチックなどの労働集約型製造業への転換が進んだ。これが、のちに「アジア四小龍（NIEs）」の一つとして数えられる経済発展の基盤となった。
問8	答え 3 パレスチナ暫定自治協定	1991年の湾岸戦争後、中東和平への機運が高まり、1993年にアメリカの仲介によってイスラエルとPLOの間でパレスチナ暫定自治協定（オスロ合意）が結ばれた。これにより、パレスチナの自治が一部で開始された。この協定は、2001年のアメリカ同時多発テロ事件よりも前に締結されたものである。
問9	答え 1 南アフリカ共和国	1910年に成立した南アフリカ連邦は、1948年以降にアパルトヘイト（人種隔離政策）を本格化させた。この政策への国際的非難が高まり、イギリス連邦内でも批判にさらされたことから、1961年にイギリス連邦を離脱して「南アフリカ共和国」となった。アパルトヘイト自体は共和国成立後も継続し、1990年代初頭ようやく撤廃された。